

教科目標

介護福祉士科

1. 養成目的

十分な介護技術とチャレンジ精神を持ち、人権擁護の視点と職業倫理を備えた「現場力」とリーダーシップを発揮し、業界を牽引できる介護福祉士を養成する。

※「現場力」: 利用者一人ひとりの生活の状態を把握し、地域資源の活用や多職種との連携のもと、自立支援に資するサービスを総合的、計画的に提供できる能力。

2. 教育目標

生活支援技術を軸とした体験型教育プログラム(現場実習・学内実習・特別授業等)によって介護福祉士国家資格に合格する専門知識・技術を習得する。

社会人としての意識と主体性を持ち、挨拶・返事・言葉遣い・時間管理・環境整備ができる。

3. カリキュラム

教育内容	科目	総時間数 (総単位数)
モチベーションプログラム	職業人教育 グローイングアップアカデミー 国際教育	120 (6)
ミッションプログラム	介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 心を支える心理学 グローイングアップアカデミー	270 (9)
プロフェSSIONALプログラム	介護の基本 コミュニケーション技術 生活支援技術Ⅰ 生活支援技術Ⅱ 生活支援技術Ⅲ 介護過程 介護実習Ⅰ(1次実習) 介護実習Ⅰ(2次実習) 介護実習Ⅱ(3次実習) 人間関係とコミュニケーション 人間の尊厳と自立 社会の理解 発達と老化の理解 認知症の理解 障害の理解 心とからだのしくみ 医療的ケア	1702 (81)
合計		2092 (96)

4. 学年目標

学年	到達目標
1年	高齢者や障害者を取り巻く生活環境を理解し、利用者の個別理解と基本的生活支援技術の実践ができる。
2年	幅広い知識・技術を習得するとともに、多様な利用者のニーズを把握し、実践することができる。 また、国家試験合格に準ずる知識と技術を身につける。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
介護福祉士	必	厚生労働省	国家試験を受験後、合格・登録により資格取得
おもてなしマスター	必	キャリア教育総合研究所	指定科目を履修、受験、合格により資格取得

6. 就職分野

就職分野	職種
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護職(介護福祉士)
介護老人保健施設	介護職(介護福祉士)
有料老人ホーム	介護職(介護福祉士)
障害者支援施設	介護職(介護福祉士)
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	介護職(介護福祉士)
サービス付き高齢者向け住宅	介護職(介護福祉士)

2024年度 教科課程

〈前期〉 介護福祉士科 1年

前期目標

介護職としての基本的な姿勢と高齢者を取り巻く生活環境を理解し、必要なコミュニケーションを習得する。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教科目標
モチベーション プログラム	職業人教育	Professional Training Lecture	基礎	必修	講義	30	(2)	社会人としての基礎的スキル・マナーを身につけ、対人援助職にふさわしい人間性を養う。
	グローイングアップアカデミー					30	(1)	目的意識の明確化や学習への動機付けを図る。また、学校内外での体験を通じて、対人援助に必要なマナー技術・最新の福祉ニーズを学ぶ。
	導入研修	Orientation of college studies	基礎	必修	演習	26		
	国家試験対策	Preparation for a state examination				4		
ミッション プログラム	介護総合演習Ⅰ	Guidance of nursing care skill Ⅰ	基礎	必修	演習	30	(1)	実習に必要な知識やマナーを学び他科目との学びを統合化する。
	こころを支える 心理学	Psychology that supports the mind	基礎	必修	演習	30	(1)	社会福祉の援助実践におけるカウンセリングの知識・技術の理論を学ぶ。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教 科 目 標
プロフェッショナル プログラム	人間の尊厳と自立	Human dignity and independence	専基	必修	講義	30	(2)	人間を理解し、尊厳の保持と自立支援に基づくコミュニケーションの基礎を養う。
	人間関係とコミュニケーション	Relationships and communication	専門	必修	講義	30	(2)	対人援助に必要な人間の関係性を理解し、関係形成に必要なコミュニケーションの基礎的な知識を習得する。
	介護の基本	Basic nursing care	専門	必修	講義	60	(4)	介護の考え方を理解し、介護を必要とする人を生活の観点から捉える力を身につける。
	介護過程	Nursing Process	専門	必修	講義	30	(2)	介護過程を展開し、適切な介護サービスが提供できる力を養う。
	認知症の理解	Comprehension of dementia	専門	必修	講義	30	(2)	認知症に関する基礎的知識、特性を理解し、環境要因を配慮した認知症に対する介護の視点を習得する。
	こころとからだのしくみ	Organization of mind and body's	専門	必修	講義	30	(2)	介護の根拠となる人体構造や機能、安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する。
	発達と老化の理解	Comprehension of growth and aging	専門	必修	講義	30	(2)	発達の観点から老化を理解し、その心理と身体機能の変化の基礎的知識を習得する。
	コミュニケーション技術	Communications Skills	専門	必修	演習	30	(1)	さまざまな介護場面におけるコミュニケーションの技法を学ぶ。また記録や報告・連絡・相談・会議等チームのコミュニケーションについて理解する。
	生活支援技術Ⅰ	Nursing care skills I	専門	必修	演習	30	(1)	暮らしの場に密着した支援として、居住環境の整備や家事援助における介護のあり方を学ぶ。
	生活支援技術Ⅱ	Nursing care skills II	専門	必修	演習	90	(3)	利用者の自立支援をふまえ、生活行為ごとの介護技術の基本を学ぶ。
	介護実習Ⅰ	Practice for nursing care skill I	専門	必修	実習	※80	(2)	施設実習を通じて利用者とのコミュニケーションを主体的に図り、生活を知ることができる。
		総時間数 590						総単位数 28

2024年度 教科課程

〈後期〉 介護福祉士科 1年

後期目標

施設実習を通じ、生活支援技術の基本を習得し、利用者の個別性をふまえた介護実践ができる能力を養う。

区分	開講科目名	English	分類	必修選択	授業形態	(単位時間数)		教科目標
モチベーションプログラム	職業人教育	Professional Training Lecture	基礎	必修	講義	30	(2)	社会人としての基礎的スキル・マナーを身につけ、対人援助職にふさわしい人間性を養う。
	国際教育	International education	専門	必修	演習	※30	(1)	海外の福祉の学びを通じて国際的な感性を磨くとともに、日本の福祉を多角的な視点で考察する力を身につける。
ミッションプログラム	グローイングアップアカデミー	Glowing up academy	基礎	必修	演習	30	(1)	地域包括支援センターと連携し、オレンジカフェの運営を通じて、地域高齢者との関わり、企画・運営力を高める。
	介護総合演習Ⅰ	Guidance of nursing care skillⅠ	専門	必修	演習	30	(1)	実習に必要な知識や技術、職業人としての実践的マナーを身につけ社会性を養う。
	介護総合演習Ⅰ	Guidance of nursing care SkillⅠ	専門	必修	演習	※30	(1)	実直前・実習中・実習後で報告・連絡・相談を行い多科目との統合化を図り職業意識を高める。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教 科 目 標
プロフェッショナル プログラム	人間関係と コミュニケーション	Relationships and communication	専門	必修	講義	30	(2)	介護の質を向上させるために必要なチームマネジメントの基礎知識を理解し、チームで働くために必要な能力を習得する。
	介護の基本	Basic nursing care	専門	必修	講義	60	(4)	介護従事者としての基本的な考え方や、介護における安全やチームケア等について理解する。
	認知症の理解	Comprehension of dementia	専門	必修	講義	30	(2)	認知症に関する基礎的知識、特性を理解し、環境要因をも配慮した認知症に対する介護の視点を習得する。
	介護過程	Nursing process	専門	必修	講義	60	(4)	介護過程を展開し、適切な介護サービスが提供できる力を養う。
	こころとからだの しくみ	Organization of mind and body's	専門	必修	講義	30	(2)	介護の根拠となる人体構造や機能、安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する。
	発達と老化の理解	Comprehension of growth and aging	専門	必修	講義	30	(2)	発達の観点から老化を理解し、その心理と身体機能の変化の基礎的知識を習得する。
	コミュニケーション 技術	Communications Skills	専門	必修	演習	30	(1)	さまざまな介護場面におけるコミュニケーションの技法を学ぶ。また記録や報告・連絡・相談・会議等チームのコミュニケーションについて理解する。
	生活支援技術Ⅰ	Nursing care Skills I	専門	必修	演習	30	(1)	暮らしの場に密着した支援として、居住環境の整備や家事援助における介護のあり方を学ぶ。
	生活支援技術Ⅱ	Nursing care skills II	専門	必修	演習	90	(3)	利用者の自立支援をふまえ、生活行為ごとの介護技術の基本を学ぶ。
	介護実習Ⅰ (2次実習)	Practice for nursing care skill I	専門	必修	実習	※160	(3)	ICFの視点に基づき利用者の生活についてアセスメントすることができる。利用者の個性をふまえた介護実践をすることができる。
		総時間数 700						総単位数 30

2024年度 教科課程

〈前期〉 介護福祉士科 2年

前期目標

様々な介護福祉現場や実習からニーズを発見して、個別援助計画を作成・展開し、自立に向けた生活支援を考えることができる。専門職業人としての自覚を持つことができる。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教科目標
ミッション プログラム	グローイングアップアカデミー					30		
	国家試験対策	Preparation for a state examination	専門	必修	演習	15		介護福祉士卒業時共通試験に合格する力を身に付ける。
	オレンジカフェ	Dementia Cafe	基礎	必修	演習	13	(1)	地域包括支援センターと連携し、地域高齢者との関わり、企画・運営力を高める。
	就職対策	Employment measures	基礎	必修	演習	2		就職活動の基本を理解し、自らの将来に向けた行動ができる。
	介護総合演習Ⅱ	Guidance of nursing care skill Ⅱ	専門	必修	演習	30	(1)	実習に必要な知識や技術、介護過程の展開の能力を、実習と組み合わせで総合的に学ぶ。
	介護総合演習Ⅱ	Guidance of nursing care skill Ⅱ	専門	必修	演習	※30	(1)	実習に必要な知識や技術、介護過程の展開の能力を、実習と組み合わせで総合的に学ぶ。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教 科 目 標
プロフェッショナル プログラム	社会の理解	Understanding of society	専 基	必修	講義	30	(2)	介護保険や障害者自立支援方を中心に、社会保障制度、施策について基礎的な知識を身に付ける。また、権利擁護や職業倫理を養う。
	人間関係と コミュニケーション	Relationships and communication	専 門	必修	講義	30	(2)	介護の質を向上させるために必要なチームマネジメントの基礎知識を応用し、チームで働くために必要な能力を習得する。
	介護過程	Nursing process	専 門	必修	講義	30	(2)	介護過程を展開し、適切な介護サービスが提供できる力を養う。
	介護の基本	Basic nursing care	専 門	必修	講義	30	(2)	介護従事者としての基本的な考え方と、介護における安全やチームケア等について理解する。
	生活支援技術Ⅲ	Nursing care Skills Ⅲ	専 門	必修	演習	30	(1)	さまざまな障害をもつ利用者の生活について理解を深め、それぞれの障害に応じてどのような支援が求められているのかを学ぶ。
	介護実習Ⅱ (3次実習)	Practice for nursing care skill Ⅱ	専 門	必修	実習	※210	(5)	利用者・施設職員とのコミュニケーションを通じ、介護過程の展開を行う。利用者理解に基づく、尊厳を守り自立に向けた生活支援を主体的に行う。
	こころとからだの しくみ	Organization of mind and body's	専 門	必修	講義	30	(2)	介護の根拠となる人体構造や機能、安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する。
	障害の理解	Comprehension of handicap	専 門	必修	講義	30	(2)	障害者の心理、身体機能に関する知識を理解し、環境要因をも配慮した障害者に対する介護の視点を習得する。
	医療的ケア	Medicalcare	専 門	必修	講義	30	(2)	痰の吸引、経管栄養を実施するための医療的知識と技術の基本を習得する。
		総時間数 540						総単位数 23

2024年度 教科課程

〈後期〉 介護福祉士科 2年

介護福祉士として必要な専門知識を身につけ、国家試験合格に値する知識を取得することができる。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	教科目標
プログラム ミッション	グローイングアップ アカデミー	Glowing up academy	専門	必修	演習	30	(1)	介護福祉士卒業時共通試験に合格する力を身に付ける。
プロフェッショナル プログラム	社会の理解	Understanding of society	専基	必修	講義	30	(2)	介護保険や障害者自立支援方を中心に、社会保障制度、施策について基礎的な知識を身に付ける。また、権利擁護や職業倫理を養う。
	介護過程	Nursing process	専門	必修	講義	30	(2)	介護過程を展開し、適切な介護サービスが提供できる力を養う。
	介護の基本	Basic nursing care	専門	必修	講義	30	(2)	介護従事者としての基本的な考え方と、介護における安全やチームケア等について理解する。
	生活支援技術Ⅲ	Nursing care skills Ⅲ	専門	必修	演習	30	(1)	さまざまな障害をもつ利用者の生活について理解を深め、それぞれの障害に応じてどのような支援が求められているのかを学ぶ。
	こころとからだの しくみ	Organization of mind and body's	専門	必修	講義	30	(2)	介護の根拠となる人体構造や機能、安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する。
	障害の理解	Comprehension of handicap	専門	必修	講義	30	(2)	障害者の心理、身体機能に関する知識を理解し、環境要因をも配慮した障害者に対する介護の視点を習得する。
	医療的ケア	Medicalcare	専門	必修	講義 演習	40 12	(3)	痰の吸引、経管栄養を実施するための医療的知識と技術の基本を習得する。
		総時間数 262						総単位数 15